

Value Village フォトアワード 企画書

Oct 5, 2026 ・ @Tomoki

日本を旅する外国人と日本に住む人に47都道府県を撮ってもらい、1件1万円で、当社が自由に使える写真・動画と、当社のタグが付いたSNS投稿を集めます。3か月の試行で費用は180万円、写真2,700枚・動画270本を見込みます。

信用の柱：NASDAQ上場企業 BIOT グループ

応募者にも自治体にも、最初に「運営はNASDAQ上場企業 BIOT グループ」と伝えます。実績のない新しい事業で、相手が最初に知りたいのは「どこの会社か」だからです。

出す場所	出し方
募集バナー（5言語）	左上に「NASDAQ上場企業 BIOT グループ運営」
募集ページ（5言語）	最上部の帯、1画面目、「運営会社」の章（ロゴつき）
自治体向け提案書	表紙、2枚目（運営会社）、全ページの上下、最終ページ

書き方は、事実に合わせて次の3つにそろえました。

- ・ **上場しているのは持株会社**：INSTINCT BIO TECHNICAL COMPANY HOLDINGS INC.（ティッカー BIOT、2026年7月24日上場）です。株式会社INSTINCT BROTHERS はその事業会社なので、「BIOT グループ」「親会社が上場」と書き、「INSTINCT BROTHERS が上場」とは書いていません。
- ・ **NASDAQ のロゴは使わない**：使用に許諾が要するため、文字で書き、ロゴはグループ自身のものだけを使います。
- ・ **上場日を事実として書く**：「2026年7月24日上場」は後から変わらない事実です。

注意が1つあります。2026年9月9日・10日に、NASDAQ から継続上場基準（時価総額、公開株式の時価、最低株価1ドル）を満たしていないとの通知が出ています（9月15日公表）。猶予は2027年3月8日・9日までです。自治体の担当者がティッカーを調べれば分かる情報なので、聞かれたときの答えを営業担当と先に決めておく必要があります。

仕組み

相手によって形を分けます。観光客には現金で仕事を頼めないため、訪日客は公募の賞金、行き先を指定する撮影は日本に住む人に頼みます。

	A. フォトアワード	B. フォトクルー
相手	日本を旅する外国人（観光客）と、 日本に住む人	日本に住む人（日本人と、永住者・ 日本人の配偶者・定住者・留学生な どの在留外国人）
形	公募。毎月審査して入賞を決める	当社からの撮影依頼（業務委託）
行き先	本人の旅程のまま	当社が県と場所を指定
支払い	入賞者に賞金1万円	1件1万円＋交通費の実費
当社が受け取るもの	入賞作の写真10枚以上・動画1本の利用許諾、タグ付きの投稿	写真30枚・動画3本の利用許諾、タグ付きの投稿
月の件数（試行）	入賞30組	20件

A. フォトアワードの流れ

1. 来日前または滞在中に、オンラインで応募する（5言語の応募ページ）。
2. 自分の旅程で日本を回り、撮る。
3. 当社のタグと応募表示を付けて、Instagramなどに投稿する。
4. 元の写真・動画を応募フォームから提出する。
5. 当社が毎月審査し、入賞30組を発表する。
6. 入賞者から本人確認の書類を受け取り、確認できたら賞金1万円を送る。作品を当社サイトと自治体向け資料で使う。

B. フォトクルーの流れ

1. 応募を受けて、当社が登録する人を決める。決まった人は本人確認書類を提出する。在留外国人は、在留カードで就労できる資格も確認する。
2. 当社が県と撮影場所、撮ってほしい内容を伝える。
3. 現地で撮影し、「PR」表示と当社のタグを付けて投稿する。
4. 写真30枚・動画3本を納品する。
5. 当社が内容を確認してから、1万円と交通費を払う。

なぜ今やるか

当社には自前で撮った写真・動画が1点もなく、SNSでの到達もありません。来年から自治体に営業する前に、この2つを埋める必要があります。

- **競合の値段**：ブランジスタの電子雑誌「旅色」は、女優を地方に連れて行く取材PRで、自治体から1件1,000万円から、女優なしでも250万円から受けています。
- **当社の立ち位置**：タレントの人脈も大きな資金ありません。ただし相手は訪日客です。「外国人が実際に歩いて撮った日本」は、女優の写真より訪日客に届きます。
- **同じ予算で比べると**：旅色の女優なしプラン1本分の250万円で、当社は約250件の撮影を全国に撒けます。
- **自治体営業への使い方**：県別資料に「御県を外国人が撮った写真と投稿」を載せられます。実績のない会社が最初に持って行ける証拠になります。

参加のルール

A・B共通で、次の5つを募集要項に書きます。

- **タグ**：投稿に当社のハッシュタグとアカウントのタグ付けを入れる。タグ名は未定です（案：#ValueVillageJapan）。
- **表示**：Bは対価があるため、投稿の冒頭に「PR」を明記し、Instagramのタイアップ投稿ラベルを使う。Aは賞金つき公募への応募であることを明記する。
- **権利**：撮影者に著作権を残したまま、当社と協賛する自治体が、サイト・SNS・観光の案内資料で期限なく使える許諾を受ける。撮影者名は表示する。
- **撮影のマナー**：撮影禁止の場所、社寺の堂内、私有地、ドローンは不可。他人の顔が分かる写真は本人の同意があるものだけ。
- **本物であること**：本人が現地で撮ったものに限る。AI生成、他人の写真、過去に他で入賞した作品は対象外。

本人確認と個人情報

本人確認の書類は、入賞や登録が決まった人だけから受け取ります。応募の時点では求めません。マイナンバーカードは表面だけを受け取り、12桁の番号は集めません。

対象	入賞・登録が決まった時点で提出してもらうもの
日本に住む人（日本人）	顔写真付きの本人確認書類の写真。マイナンバーカードの表面、運転免許証、パスポートのいずれか。氏名・住所・連絡先
日本に住む人（在留外国人）	在留カードの写真（表と裏）。氏名・住所・連絡先
海外からの渡航者	パスポートの顔写真ページの写真。入国と出国の予定日。滞在するホテルの名前と所在地。氏名・国・連絡先

個人情報を預かる以上、次の6つを守ります。

- **マイナンバーの番号は集めない**：法律で、本人確認のために番号を集めたり、カードの裏面をコピーしたりすることが禁じられています。裏面の写真が送られてきた場合は、受け取らずに削除します。
- **例外は税の手続きだけ**：同じ人への支払いが年5万円を超えると、税務署に出す支払調書が必要になります。その人に限り、法律の手続きに沿って番号を受け取ります。
- **使い道を応募ページに明記する**：本人確認、支払い、不正の防止、在留資格と税の確認。これ以外には使いません。5言語で書きます。
- **保管**：書類の画像は、サイト本体とは別の、暗号化した場所に置きます。見られるのは担当者だけにします。メールでは受け取りません。
- **削除**：入賞しなかった人、登録に至らなかった人からは、書類を受け取りません。支払いをした人の書類は、税法上の保存期間が過ぎたら削除します。
- **海外の決まり**：欧州在住者が応募する場合、欧州の個人情報の決まり（GDPR）がかかる可能性があります。専門家に確認します。

今のサイトには、書類の画像を安全に受け取って保管する仕組みがありません。募集を始める前に作る必要があります。

予算と得られるもの

3か月の試行で180万円、写真2,700枚と動画270本を見込みます。写真1枚あたり約670円です。

	月の件数	月の費用	月の写真	月の動画
A. フォトアワード	入賞30組	30万円	300枚	30本
B. フォトクルー	20件	30万円	600枚	60本
合計（1か月）	50件	60万円	900枚	90本
合計（3か月）	150件	180万円	2,700枚	270本

数字の前提は次のとおりです。

- Bの交通費は1件平均5,000円と仮定しています。遠方の県が多いと増えます。
- Aは入賞者が10枚・1本、Bは30枚・3本を必ず納める前提です。
- 税理士・行政書士への相談料、海外送金の手数料、応募ページの制作は含んでいません。
- SNSでの到達は見積もっていません。一般の旅行者の投稿は届く人数に限られるため、この企画の価値は素材と実績に置きます。

自治体協賛枠

県別の募集枠を、自治体に協賛枠として売ります。当社の持ち出しだった撮影費が、売上に変わります。



見本は山口県です。横長・正方形・スマホの3種を5言語で作りました。「山口県賞・毎月5組」は見本の数字で、県との合意前には出しません。

売るもの（価格は案）

プラン	中身	納品	価格（税込）	撮影の原価
ライト	フォトクルー10件、バナー2か月	写真300枚・動画30本	55万円	15万円
標準	フォトクルー20件、バナー3か月、撮ってほしい場所20か所の指定	写真600枚・動画60本	99万円	30万円
通年	フォトクルー40件（四季に10件ずつ）、バナー通年	写真1,200枚・動画120本	198万円	60万円

原価は1件1.5万円（報酬1万円＋交通費平均5,000円の仮定）です。検品・掲載・報告の人手は含んでいません。

価格の根拠は2つです。

- **入札にならない額**：自治体が入札なしで契約できる上限（少額随意契約）は、2025年4月の政令改正で、委託の場合、都道府県・政令指定都市が200万円、市町村が100万円に上がりました。3プランともこの中に収めています。実際の上限は各自治体の規則で決まります。
- **比べられる相手**：タレント起用型の電子雑誌は、女優なしのプランで250万円からです。当社は通年でもそれを下回ります。

自治体に行く人を増やす仕組み

1. 県ページとTOPに、県別の募集バナーを5言語で出す。
2. 応募のときに行く予定の県を聞き、協賛県の「撮ってほしい場所リスト」を当社の個票から送る。山口県はすでに297件あります。
3. フォトクルーの依頼先を、協賛県に優先して割り当てる。確実に人が行くのはこの方法だけです。
4. 協賛県の名前の賞を設ける（例：山口県賞 月5組）。Aが開けるようになってからです。

約束することと、しないこと

- ・ **約束する**：納品する写真・動画の点数、利用許諾、「PR」表示、検品。
- ・ **約束しない**：送客数、SNSの到達数。一般の旅行者の投稿は、届く人数を保証できません。

売る前に要ること

- ・ **サイトの公開**：「県ページに載せる」と約束する以上、納品の時点でサイトが公開されている必要があります。
- ・ **実績**：当社にはまだ実績がありません。提案書には「2026年11月から自費で試行し、結果を2027年2月に報告する」と書いています。
- ・ **業者登録**：自治体によっては、契約の前に入札参加資格（業者登録）が要ります。
- ・ **募集要項の権利の条項**：協賛する自治体も写真を使えるように、5言語とも直しました。

法律と税

始める前に、行政書士と税理士に1回ずつ確認を取ります。罰せられるのは払う側の当社です。

論点	分かっていること	確認すること	誰に
観光客への対価	短期滞在の外国人は、報酬を受ける活動が原則できない。働かせた側は不法就労助長罪（2025年6月から5年以下の拘禁刑・500万円以下の罰金、法人も対象）	公募して審査し、入賞者に賞金を出す形が、業としない賞金の例外に当たるか	行政書士
在留外国人への依頼	永住者・日本人の配偶者等・定住者は就労制限がない。留学生は資格外活動の許可の範囲	在留カードの確認方法と記録の残し方	行政書士

論点	分かっていること	確認すること	誰に
広告の表示	2023年10月から、対価のある投稿は広告であることの明示が必要。責任を負うのは当社	賞金つき公募への応募投稿に求められる表示	弁護士または消費者庁の窓口
税（観光客）	日本での活動への報酬は、国外で払っても源泉徴収が要る（原則20.42%）。ポイントで渡しても扱いは同じ	賞金1万円に源泉徴収が要るか。写真の利用料として払う場合の租税条約の手続き	税理士
税（在留外国人）	国内の個人への撮影報酬として通常の扱い	源泉徴収の要否と支払調書	税理士

確認が取れるまでは、法的に問題のないB（在留外国人）だけを先に始めます。

リスクと対策

支払いを「確認の後」にすることで、不正の大半は防げます。

リスク	対策
現地に行かずに投稿する、他人の写真を出す	元データの提出を必須にし、撮影日時と位置情報確かめる。画像検索で転用を調べる
投稿をすぐ消す	投稿から30日残っていることを確かめてから払う
同じ人が何度も受け取る	Aは1人につき月1回まで。Bは1人あたりの月の上限を決める
写真の質が低い	Aは審査で選ぶ。Bは最初の1件を見てから継続を決める
撮影禁止の場所や他人の顔が写る	募集要項に明記し、該当する素材は使わず、支払いの対象から外す
広告であることを隠したと見られる	表示のない投稿には払わない。表示の文言は当社が指定する
就労できない人に仕事を頼んでしまう	Bは在留カードの確認を登録の条件にし、写しを保管する
入賞者への海外送金に手間と手数料がかかる	送金方法を試行前に決める。未定です

成功の物差しと日程

3か月後に、次の4つで続けるかどうかを決めます。目標値は仮置きです。

物差し	3か月の目標
当社が使える写真・動画	写真2,700枚、動画270本
撮影された県の数	30県以上
当社のタグが付いた投稿	150件以上
Aの応募数	月60組以上（入賞枠の2倍）

時期	やること
2026年10月前半	行政書士・税理士に確認。募集要項と応募ページ（5言語）を作る
2026年10月後半	B（在留外国人）の登録を開始
2026年11月～2027年1月	試行3か月。Aは専門家の確認が取れ次第、開始
2027年2月	結果をまとめ、県別の営業資料に写真と実績を入れる
2027年3月～	自治体営業で使う

決めていただくこと

- ☐ 試行3か月・180万円の予算を承認するか
- ☐ 当社のタグ名（案：#ValueVillageJapan）
- ☐ 行政書士と税理士の依頼先
- ☐ 入賞者への賞金の送り方（海外送金の手段）
- ☐ 毎月の審査を誰が行うか
- ☐ Bで最初に撮る5県（営業担当が最初に回る県に合わせる）
- ☒ 決定済み：本人確認書類は、入賞や登録が決まった人だけから集める
- ☐ 書類の画像を預かる担当者、保管場所
- ☐ 協賛プランの価格（55万円・99万円・198万円）を承認するか
- ☐ 最初に提案に行く県（見本は山口県で作成）
- ☐ 自治体ごとの業者登録を誰が調べるか
- ☐ NASDAQ からの通知について自治体に聞かれたときの答え方

出典

法律と税の記述は、次の公開資料で確かめた範囲です。最終判断は専門家の確認によります。

- [株式会社ブランジスタ 公式サイト](#)
- [ブランジスタ IR資料（自治体向けプランの価格）](#)
- [不法就労助長罪の厳罰化（出入国在留管理庁）](#)
- [短期滞在ビザの解説（行政書士法人）](#)
- [国外で支払う報酬の源泉徴収（国税庁 質疑応答）](#)
- [非居住者への源泉徴収（国税庁 No.2884）](#)
- [ステマ規制の解説（Impress Watch）](#)
- [マイナンバーカードの取り扱い（総務省）](#)
- [個人番号の取得と本人確認（BUSINESS LAWYERS）](#)
- [報酬の支払調書の提出範囲（国税庁 No.7431）](#)
- [少額随意契約の基準額の引上げ（世田谷区）](#)
- [随意契約の上限金額の引上げ（浜松市）](#)
- [NASDAQ 上場のプレスリリースと会社概要（PR TIMES、2026年7月24日）](#)
- [INSTINCT BIO TECHNICAL COMPANY HOLDINGS INC. 公式サイト](#)
- [NASDAQ からの通知に関する開示（SEC Form 6-K、2026年9月15日）](#)